

## 第18代相馬市長に就任 立谷秀清氏が初登庁



任期満了に伴う相馬市長選挙において、無投票で6選を果たした立谷秀清氏が1月19日、初登庁し第18代相馬市長に就任しました。市役所正面玄関で大勢の市民や職員に迎えられ、花束を受け取った立谷市長は、拍手の中、市長室に向かいました。

就任式で、阿部勝弘副市長がお祝いの言葉を述べた後、立谷市長が職員に訓示

立谷市長は「これまでの20年間は苦難の連続でした。財政危機から始まり、東日本大震災、令和元年東日本台風そして現在の新型コロナウイルスの危機を職員みんなと心を一つに乗り越えてきました。21年目からは職員の創意工夫を評価、信頼し、より良い未来をつくってきたい」と述べました。

立谷市長の任期は、令和8年1月18日までです。



## 無病息災・平穩 無事を祈る どんと祭



ふるさと行事「どんと祭」は1月14日、長友グラウンドで行われ、正月飾りなどを燃やし無病息災を祈願しました。市連合商栄会の主催。

相馬高校太鼓部による相馬太鼓が披露された後、西村年晴市連合商栄会会長や阿部勝弘副市長らがあいさつ。

山のように積み上げられた正月飾りなどは神事が行われた後に火が入られ、訪れた人たちは、燃え上がる炎を見つめながら無病息災・平穩無事を祈っていました。

## 地域住民の人権を守る 人権擁護委員委嘱状伝達式

法務大臣感謝状および新人権擁護委員委嘱状伝達式は1月13日、市役所で行われました。

人権擁護委員は、地域住民の人権が侵害されないよう常に注意を払い、もし人権が侵害されたときは、相談を受け、被害者救済のため適切な処置を行うことを目的に法務大臣が委嘱。

式で、令和3年12月31日で退任となった清水とし子さんに感謝状、新任人権擁護委員

の菊池幸枝さんに委嘱状が伝達されました。



## 交通事故防止などの功労をたたえる 市交通対策協議会表彰

市交通対策協議会表彰は1月14日、市役所で行われ、受表彰者4人が訪れました。

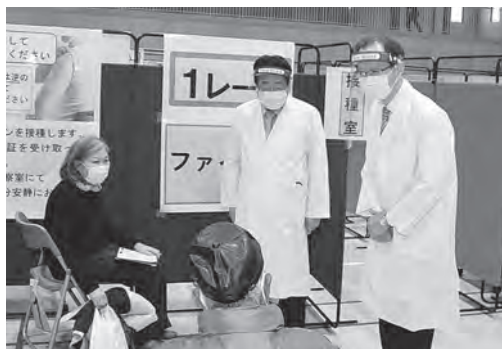
同賞は、交通安全運動および交通安全協力活動の推進を献身的に尽力し、地域の交通事故防止など顕著な功労が認められた方を表彰するもの。

式で、石橋浩人市交通対策協議会副会長が表彰状を手渡し、「引き続き交通事故の減少に協力ください」とあいさつしました。



## ワクチン接種「相馬モデル」を視察 知事と市町村長の意見交換

内堀雅雄県知事は1月19日、本市を訪れ、1月10日から新



型コロナワクチン追加接種が行われているスポーツアリーナそうま第二体育館を視察しました。

本視察は、知事と市町村長の意見交換の一環として行われたもの。

立谷市長は接種会場に内堀知事を案内し、追加接種における交互接種の安全性などを市民に伝える取り組みや一つの会場でファイザー社製ワクチンと武田/モデルナ社製ワクチンを同時に扱うための方法について説明しました。

福島産天然トラフグ試食会は1月20日、相馬双葉漁業協同組合本所で行われ、関係者が出席しました。

近年相馬沖で漁獲量が大幅に増加しているトラフグを本市の交流人口拡大の契機として広くPRすることを目的に、市観光協会の主催。

ふぐの刺し身(てっさ)やから揚げなどの料理が紹介され、参加者らがトラフグの味を堪能しました。



## 子どもの遊び場の未来を考える みんなの家シンポジウム



みんなの家シンポジウムは1月23日、相馬こどものみんなの家で行われ、阿部勝弘副市長が出席しました。

同シンポジウムは、仙台市や熊本市を中心として全国5会場をオンラインで結び、みんなの家の課題や可能性を会場のパネリストらと議論するもの。

阿部副市長は「相馬こどものみんなの家は、子どもたちの遊ぶ場所として活用しています。交流の場として、子育て世代の方に積極的に利用してほしいです」と述べました。

## 新消防団長に鎌田重昭氏 市消防団長辞令交付式

市消防団長辞令交付式は1月25日、市役所で行われ、立谷市長から新たに消防団長になる鎌田重昭さんに辞令が手渡されました。

鎌田さんは昭和48年に消防団に入団し、平成20年から分団長、平成28年からは副団長として活動。

立谷市長は「これまでの経験を活かし、団長としてリーダーシップを発揮してください」と新団長への期待を述べました。

また、平成30年1月から令和4年1月まで消防団長を務めた山田行雄前団長に退団の

辞令が手渡され、立谷市長は「この4年間しっかりと使命を果たされたことに感謝申し上げます」と前団長の労をねぎらいました。



## 献血活動に協力相馬看護専門学校

相馬看護専門学校の献血協力は1月31日、同校で行われ、生徒ら約10人が参加しました。看護師を目指す一環として地域医療への関心を高めることを目的に、同校が献血に協力するもの。

参加した生徒は、県赤十字血液センターの献血車で採血を受けました。

